

## 平成 25 年度 指定管理施設運営状況評価表

### 1 施設の概要

施設の名称	下北文化会館	
指定管理者	団体名	株式会社 東京堂
	代表者	代表取締役社長 内 田 征 吾
	所在地	むつ市金谷 1 丁目 10 番 1 号
指定期間	平成 24 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日	
指定管理業務の概要	1. 文化会館全体の維持管理及び運営に関する業務 2. 文化芸術の振興に関する業務 3. 文化会館の使用許可に関する業務 4. 舞台設備の操作点検等に関する業務	

### 2 収支の状況 ※消費税及び地方消費税を含んだ額を計上すること。

(単位：千円)

区 分	計 画 額 ①	実 績 額 ②	増 減 (②－①)
収入合計 (A)	122,969	118,962	△4,007
うち利用料金額	31,000	27,662	△3,338
うち指定管理料	84,938	86,946	2,008
支出合計 (B)	122,969	118,433	△4,536
うち人件費	17,250	17,234	△16
収支差 (A－B)	0	529	529
計画書と比較した実績額の増減理由	<p>収入では、貸し館利用料収入が利用件数の減に伴い減収となったほか、廉価な企画事業の提供により企画事業収入が減となった。</p> <p>支出では、企画事業費が減となったほか、委託予定業務を自社で実施したことにより経費の節減が図られた。</p>		

### 3 施設利用の状況

(単位：人)

	区 分	計 画 ①	実 績 ②	増 減 (②-①)
利用者数	下北文化会館	183,930	165,924	△18,006
<p>利用者の声とその対応状況 ※ 利用者アンケートの実施 (有・無)</p> <p>(要望) ホール内の暖房の設定温度を下げしてほしい。            (回答) 適正な温度管理に努めます。</p> <p>(要望) 母子室のスピーカー、音が小さすぎてソロの曲があまり良く聞こえなかった。            (回答) 申し訳ありません。音量の設定を調整することとします。</p> <p>(要望) 駐車場の雪が気になった。車が置ける所は雪がない方が望ましい。            (回答) 快適に利用できるよう努力します。</p> <p>(意見) トイレや会議室等いつも清掃が行き届いていて気持ちがいい。ありがとう。            (対応) ありがとうございます。今後も快適な環境の中で利用できるようにします。</p> <p>(要望) 市民に日中開放している部屋(読書等)があればいいと思う。            (回答) 部屋数が限られている上、特別な仕様の部屋もあり、一般に開放できる部屋がないのが現状です。圏域ホールは、どなたでも自由に利用できますので、活用してください。</p> <p>(要望) 子どもを遊ばせるスペースや小さい子ども達が集うイベントがあると嬉しい。            (回答) 市では、現在、旧市役所東庁舎に子育てを支援するキッズパークを整備することとしております。これらの状況を踏まえ、文化会館として、今後どのようなことが可能なのか検討をして参ります。</p> <p>(意見) 行政管理当時と比べ運営に若い感性が感じられ、将来が楽しみ。            (対応) ありがとうございます。皆様の期待に添えるよう研鑽を積んで参ります。</p> <p>(意見) 案内に立っておられる方々がとても親切で感じが良かった。            (対応) 利用者の目線に立った行動を心がけます。</p>				

(要望) チケットの販売の時間(営業時間)が短いので仕事が終わった後も買いに行けるようにしてほしい。

(対応) 会館は、月曜日(祝日の場合は翌日)の休館日以外は土・日・祝日も午前8時30分から午後5時30分まで販売しておりますので、都合の良い日にご利用ください。夜間の販売については、職員の配置上、難しいことをご理解ください。なお、会館の主催事業については、an aim TOKYO-DOでも午後8時まで取り扱っておりますので、ご利用ください。

(要望) 映画、芝居、音楽、公演等文化会館の事業として実施してほしい。

(対応) 要望に応えられるよう検討して参ります。

#### 4 企画事業の実施状況

(単位：円)

No.	事業名	事業内容	収入	支出
企画1	大ホール開放Day	普及型事業 大ホールを個人に開放し、文化水準向上の一助とする。	60,400	1,980
企画2	青島広志コンサート	鑑賞型事業 ピアノと声楽によるおしゃべりコンサート	619,600	843,351
企画3	七夕に願いを込めて	普及型事業 笹の葉・短冊の設置	0	0
企画4	わくわくホールたんけん	普及型事業 探検感覚で舞台の仕組みについて学ぶ	0	10,150
企画5	はじめてクラシック 大森潤子ヴァイオリンコンサート	普及型・鑑賞型事業 アウトリーチ4か所とヴァイオリンコンサート	436,600	1,093,547
企画6	劇団こぐま座メルヘン劇場	鑑賞型事業 幼保児童を対象としたぬいぐるみ劇「赤ずきん」鑑賞	705,200	966,914
企画7	劇団こぐま座メルヘン劇場「絵画作品展覧会」	参加型事業 鑑賞したぬいぐるみ劇場の感想を絵画で表現する展覧会	0	0
企画8	海上自衛隊大湊音楽隊によるクリスマスコンサート	鑑賞型事業 音楽隊によるコンサート	0	295,539

企画 9	音楽の絵本 J I V E	鑑賞型事業 ジャズコンボスタイルのコン サート	631,100	1,716,904
企画 10	第4回サークル活動発 表会 SHIMOKATSU	普及型事業 会館を利用し、サークル活動 をしている団体の発表の場	0	57,270
共催 1	第29回下北地区子ど も会郷土芸能発表会	普及型事業 共催/下北地区子ども会連合会	0	63,390
合 計			2,452,900	5,049,045

## 5 個別項目評価

※指定管理者と下北地域広域行政事務組合が評価（A：優良 B：適正 C：改善要）

評価項目	自己評価	下行評価
(1) 施設設置目的に添ったサービス向上に関する取組み状況		
① 開館時間、休館日等を守り、施設利便性の確保に努めたか	A	A
② 施設の使用許可等が適正、円滑に行われたか	A	A
③ 利用者に対する接客マナー等職員の勤務態度は適正だったか	A	A
④ 利用者の意見を聴取し、それらを反映する取組みを行ったか	A	A
(2) 利用促進に関する取組み状況		
① 施設利便性を高める努力を行い、効果が得られたか	A	A
② 潜在的な利用者等に営業活動を行い、利用アピールをしたか	A	A
③ 自主事業を企画・実施し、効果が得られたか	A	A
(3) 効率性の向上に関する取組み状況		
① 施設管理経費を低減するための取組みを行い効果があったか	A	A
② 収入増を図るための取組みを行い、効果があったか	B	B
③ 職員の資質・能力向上を図る取組みがされたか	A	A
(4) 施設の適正な維持・管理に関する取組み状況		
① 施設の維持管理、運営に当たる人員配置は適正であったか	A	A
② 設備・備品の維持管理及び修繕が適正に行われたか	A	A
③ 労働関係法令を遵守し、適正な管理を行ったか	A	A
(5) 平等利用、安全対策、危機管理等に関する取組み状況		
① 利用者が平等利用できるよう利用情報提供の配慮をしたか	A	A
② 日常の事故防止等の安全対策は適正であったか	A	A
③ 防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であったか	A	A
④ 利用者の個人情報保護は徹底されていたか	A	A

## 6 指定管理者総合評価

下北文化会館を将来にわたって圏域住民の利用に供するとの方針の下、大規模な改修工事に着手されたことは、高く評価するものです。

また、調理実習室の給湯に不具合を生じたときは、早急に対応していただき、利用者に影響を与えず対応できたことにお礼を申し上げます。

老朽化が著しい中であって、不具合の早期発見、正常稼働の維持を目的として、専門的な知識を有する業務は、外部委託をし、維持管理を行った結果、利用者に影響を与える不具合は、発生しなかったところであり、今後も施設の維持管理には万全を期す所存です。

平成25年度においては、これまで定期的に利用のあった運転免許証更新講習がむつ警察署の移転新築に伴い、むつ警察署での開催となったことから、利用人員の減少が見られたほか、人口の減少に起因すると思われる各種予防接種、各種健康診断での施設利用者の大幅な減により、全体の利用人員は、昨年度と比較し、19,760人の減となりました。同様の施設が多く存在する中であって、下北文化会館の利活用について、今後検討を加える必要があります。

職員の利用者への対応については、アンケート結果からも高い評価を受けており、さらに、苦情も1件もなかったことから、利用者から一定の理解を得ていると考えますが、指定管理者として、また、職員一人一人が自ら研鑽を積み、更なる向上に努めて参ります。

経費の節減への取組みとしては、電気料金と重油の大幅な値上げに対応し、科学展示ホール35灯、大ホールホワイエ50灯と西側駐車場の街路灯4灯をLED電球に交換するとともに、支障のない電灯の消灯に努め、電気料の軽減を図ったほか、ボイラーの運転をきめ細かに制御することにより、重油の消費量の節減に努めました。

これらのことから、平成25年度の管理運営は、適正かつ良好に達成されたものと考えております。

## 7 下北地域広域行政事務組合の総合評価

指定管理者制度導入後、初めて財政援助団体等の監査（公の施設の指定管理者）の対象となり、平成24年度業務報告に係る執行内容と、平成25年度業務計画に係る執行状況について、監査委員による点検が行われ、指摘事項及び改善等の求めもなく、公の施設の管理者として良好な状態であると評価された。

また、昨年11月28日付けで、むつ市の災害時等における避難所の指定を受けることとなり、職員の防災意識はもとより、施設の非常用設備の点検等を徹底し、適切に管理運営している。

企画事業は、普及型・鑑賞型・参加型の11事業が実施され、なかでも音楽ファン拡大のための企画等は質の高い芸術を提供している。今後も多彩な事業を企画し、ひとりでも多くの住民が文化・芸術に接することができるように努めていただきたい。

施設の維持管理も5年目となり、老朽化による修繕が増える中、省エネ型機器への入れ替えに見られる管理経費削減に向けての努力など、指定管理者として常に改善を進めながら良好な管理運営を行っている。

今後も、むつ下北地域の住民の教育・文化及び福祉の向上と健康の増進を図る施設設置目的に沿って、より一層利用者の立場に立ったサービスの提供に取り組んでいただきたい。